

教科名	国語	科目名	現代の国語	履修学年	中学・ <b>高校</b>	1年	全組	
単位数	2	使用教科書 補助教材等	数研出版 『改訂版 高等学校 現代の国語』					
担当者	横田 美月 二神 颯		数研出版 『改訂版 高等学校 現代の国語 準拠ワーク』					
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の意図を確実に理解することにより、様々な立場から世界を見て、自分の考えを持つことができる。</li> <li>自分の思考を言葉にして、相手に伝えることができる。</li> </ul> 1年次は特に論理的文章における主張を把握できることを目標とする。							
評価方法								
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	主張と論拠など事柄同士の関係について理解することができる。言葉の意味を適切に理解し、自分の表現活動に活かすことができる。		文章の内容や構成、論理の展開についての確にとらえ主張や主題・要点を理解することができる。文章を書く際に自分の考えが、状況に合わせて的確に伝わるように表現を工夫している。また表現することにより思索を深めている。		各単元における知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることができる。また、それらの力を適切に活用するために、自らの学習状況を把握し、既習の内容を生かしながら課題や活動に主体的に取り組もうとしている。			
各観点の授業内 評価方法等	定期考査				単元終了時の「研究課題」 学習の取り組み状況			
	平素の小テスト・課題・提出物等							
	到達度確認テスト				※各観点における評価方法は、横断的に実施することがある。			
学期末の 各観点比率(%)	40%		40%		20%			
授業計画								
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等				時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	オリエンテーション 『私の中にある生命の歴史』中村桂子 『水の東西』山崎正和 p.232 文章トレーニング2「要約する」				2 4 2	中間考査	研究課題①
	5	中間考査				8		
	6	『「大人になる」ための条件』石井洋二郎 『待ち伏せ』ティム・オブライエン 『「わらしべ長者」の経済学』梶井厚志				2 4 4	期末考査	
	7	期末考査				10		
	8	課題 根拠の妥当性を説明する〈商品レビュー〉				1		
2	9	『ものごとば』鈴木孝夫 『人と自然の共生とはどういうことか』河合雅雄				3 4 3	中間考査	研究課題②
	10	中間考査				10		
	11	『コインは円形か』佐藤信夫 『政治的思考』杉田敦				4 3	期末考査	
	12	期末考査				10		
3	1	『羅生門』芥川龍之介 演習問題等				5 5	学年末考査	研究課題
	2	学年末考査				10		
	3	※単元・作品に応じて、+αの教材を用いて、演習を行う。 ※到達度・進捗状況等により、教材・取り扱う内容の変更の可能性がある。						

教科名	国語	科目名	言語文化	履修学年	中学・高校	1年	1～4	組	
単位数	2	使用教科書 補助教材等	言語文化(筑摩書房) 古文単語315(桐原書店) ステップアップノート 30古典文法基礎ドリル(河合出版) 漢文必携(桐原書店) その他、プリント・映像等、必要に応じた教材各種						
担当者	根岸 良和 隠田 優代								
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代を超えて継承されてきた言語への共感を持ち、言語を介した日本文化を体感すること。</li> <li>現代における言語・文化のルーツにふれることで、対照的に現代の言語・文化を振り返ること。</li> </ul>								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	我が国の伝統的な言語文化の特徴的な語句・表現に親しみ、適切に理解し、使用している。 古典・近現代の文学世界に親しむために、作品や歴史的・文化的背景を適切に理解している。		「書くこと」：体験や共感、思考が読み手に伝わるよう、【知識・技能】で学んだ内容を適切に用いて工夫している。 「読むこと」：時代や国の枠組みにとらわれず、作品や文章の内容を適切に理解・対照し、我が国の言語文化について、自分の考えを示している。			【知識・技能】【思考・判断・表現】を身につけようとする中で、年度を通して自己調整に取り組んでいる。			
各観点の授業内 評価方法等	定期考査					①単元終了時の「研究課題」 ②振り返りシート等を用いた自己調整のモニタリング			
	平素の小テスト・課題・提出物等								
	到達度確認テスト								
	※各観点における評価方法は、横断的に実施することがある。								
学期末の 各観点比率(%)	40%		40%			20%			
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	【古文】『宇治拾遺物語』「絵仏師良秀」 ＜参考＞芥川龍之介「地獄変」	古文基礎・用言の復習 古代日本文学の基本・助動詞①(過去・打消)			10	中間考査	研究課題①	
	5	【漢文】故事成語「借虎威」	漢文訓読復習・再読文字・重要句法① 中間考査						
	6	【古文】『竹取物語』「かぐや姫誕生」 【漢文】故事成語「漁夫之利」 ○研究課題①	古典常識・助動詞②(完了など)・語法 再読文字・重要句法②			12	期末考査		
	7	期末考査							
	8								
	2	9	到達度の振り返り 【古文】『伊勢物語』「東下り」	到達度確認テスト① 和歌修辞・助動詞③(推量など)・助詞導入			8		中間考査
10		中間考査							
11		【古文】『土佐日記』「門出」・「帰京」 【漢文】漢詩 ○研究課題②	助動詞・助詞発展・語法 漢詩基礎の復習			13	期末考査		
12		期末考査							
3	1	到達度の振り返り 【古文】『徒然草』「丹波に出雲といふ所あり」	到達度確認テスト② 助動詞・助詞発展			10	学年末考査		
	2	【漢文】「雑説」 ○研究課題③	句法発展 学年末考査						
	3	※到達度・進捗状況等により、教材・取り扱う内容の変更の可能性がある。							
						53+7時間±α			

教科名	国語	科目名	言語文化	履修学年	中学 <b>高校</b>	1 年	5~7	組	
単位数	2	使用教科書 補助教材等	言語文化(筑摩書房)						
担当者	竹内		古文単語315(桐原書店) ステップアップノート 30古典文法基礎ドリル(河合出版) 漢文必携(桐原書店) その他、プリント・映像等、必要に応じた教材各種						
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代を超えて継承されてきた言語への共感を持ち、言語を介した日本文化を体感すること。</li> <li>現代における言語・文化のルーツにふれることで、対照的に現代の言語・文化を振り返ること。</li> </ul>								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	我が国の伝統的な言語文化の特徴的な語句・表現に親しみ、適切に理解し、使用している。 古典・近現代の文学世界に親しむために、作品や歴史的・文化的背景を適切に理解している。		「書くこと」：体験や共感、思考が読み手に伝わるよう、【知識・技能】で学んだ内容を適切に用いて工夫している。 「読むこと」：時代や国の枠組みにとらわれず、作品や文章の内容を適切に理解・対照し、我が国の言語文化について、自分の考えを示している。		【知識・技能】【思考・判断・表現】を身につけようとする中で、年度を通して自己調整に取り組んでいる。				
各観点の授業内 評価方法等	定期考査				①課題提出 ②振り返りシート等				
	平素の小テスト・課題・提出物等								
	到達度確認テスト								
	※各観点における評価方法は、横断的に実施することがある。								
学期末の 各観点比率(%)	40%		40%		20%				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間 数	評価 区分 1	評価 区分 2
1	4	【古文学習事項】 「山吹の花」(『常山紀談』)	文語文法—動詞の活用1(上一段・下一段活用以外) 助詞・助動詞の基礎				中間 考査	課題 ①	
	5	【漢文学習事項】 孟浩然・李白・王維・杜甫	訓読の基本・漢詩のルール						
	中間考査					10			
	6	【古文学習事項】 「これも仁和寺の法師」(『徒然草』) 【漢文学習事項】 「蛇足」(『戦国策』)	文語文法—動詞の活用2(すべての活用) 助詞・助動詞の基礎 再読文字				期末 考査		
	期末考査					10			
	7	長期休暇課題 ・用言活用の復習・発展 ・漢文訓読の復習・発展							
	8								
2	到達度確認テスト①								
	9	【古文学習事項】 「丹波に出雲といふ所あり」(『徒然草』)	動詞の活用の復習、形容詞・形容動詞の活用 助詞・助動詞の基礎				中間 考査	課題 ②	
	10	【漢文学習事項】 「塞翁馬」(『淮南子』)	再読文字						
	中間考査					10			
	11	【古文学習事項】 「門出」(『土佐日記』) 【漢文学習事項】 「朝三暮四」(『列子』)	係り結び・助詞・助動詞の発展 句法①				期末 考査		
期末考査					12				
	12	長期休暇課題 ・用言活用/漢文訓読の復習・発展							
3	到達度確認テスト②								
	1	【古文学習事項】 「東下り」(『伊勢物語』)	用言・助詞・助動詞の復習他				学年 末考査		
	2	【漢文学習事項】 「先ず隗より始めよ」(『十八史略』)	句法②						
	学年末考査					9			
3									
※到達度・進捗状況等により、教材・取り扱う内容の変更の可能性がある。						52+7時間±α			